

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	生活援助論Ⅱ (活動と休息・清潔と衣生活)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	前期	教室名	各教室
担 当 教 員	入澤 与子	実務経験と その関連資格	総合病院にて外科・救急病棟に看護師として勤務			
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>人々の健康を促進するために必要な日常生活行動の援助に関わる援助方法の基本について学ぶ。人間にとっての活動・休息、身体の清潔の意味を理解して、対象が健康生活を送るために必要な援助の方法を習得する。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>1. 筆記試験(80%) 2.実技試験(10%) 3.レポート課題(10%) 1・2の割合は授業開講時に説明する 授業・演習などの詳細は授業時に説明を行う</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>基礎看護技術I 医学書院 系統看護学講座専門分野I 基礎看護学 [3] 基礎看護技術II 医学書院 系統看護学講座 専門基礎分野1 解剖生理学 医学書院 看護技術がみえる 臨床看護技術 ① メディックメディア</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学習(ワークシート)</li> <li>・授業前の小テストを実施するので復習をしておく</li> </ul>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>1.身体各部位への清潔の援助を安全・安楽・プライバシーに配慮して行うことができる。 演習に関しては必ず演習要項を熟読し、演習内容に関してプリントおよび教科書で手順を確認し手演習に臨むこと。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	健康の充足・維持増進のために「活動・休息」の必要性や意義を理解することができる。	教科書	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること	
		各コマにおける授業予定	基本的活動の基礎知識			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	安全・安楽な体位変換や安静保持の援助方法を理解することができる。	教科書	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること(ワークシート)	
		各コマにおける授業予定	体位変換、移乗、移送			
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	体位変換や安静保持のための援助を安全・安楽	教科書・演習	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること(ワークシート)	
		各コマにおける授業予定	体位変換とポジショニング演習			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	安全・安楽な移動の援助方法を理解することができる。	教科書・演習	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること(ワークシート)	
		各コマにおける授業予定	車椅子移乗・移送、ストレッチャー移乗・移送演習			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	安全・安楽な睡眠を促す援助方法を理解することができる。	教科書・演習	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること(ワークシート)	
		各コマにおける授業予定	睡眠と休息の援助、苦痛の緩和、安楽確保の技術			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	安全・安楽な睡眠を促す援助方法を理解することができる。	演習	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること(ワークシート)
		各コマにおける授業予定	髻法の演習		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	人間にとって身体を清潔に保つことの意義を理解することができる 「衣生活」の援助方法について理解することができる	教科書	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	身体の清潔の意義、看護の役割 清潔、衣生活援助技術		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	身体各部位への清潔の援助方法を理解することができる 「清潔」に関する観察の視点が理解できる	教科書	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	清潔援助技術方法;入浴、全身清拭、洗髪、足浴		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	身体各部位への清潔の援助方法を理解することができる	教科書・DVD	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	清潔援助技術方法;陰部洗浄、洗面、口腔ケア、衣生活		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	「清潔」に関する観察の視点が理解できる	演習	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	清潔の援助の実際:口腔ケア		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	身体各部位への清潔の援助方法を理解することができる	演習	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	清潔の援助の実際:足浴・手浴		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	身体各部位への清潔の援助を安全・安楽・プライバシーに配慮して行うことができる	演習	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	清潔の援助の実際:洗髪		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	身体各部位への清潔の援助を安全・安楽・プライバシーに配慮して行うことができる	演習	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	清潔の援助の実際:清拭・更衣		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	身体各部位への清潔の援助を安全・安楽・プライバシーに配慮して行うことができる	演習	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	清潔の援助の実際:清拭・更衣		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	援助技術の実施方法について、安全・安楽・自立の観点から説明できる。	教科書	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	まとめ		